

令和6年10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第1区)

新潟県選挙管理委員会

裏金、
物価高、
大軍拡…

自民党政治を大もとから変えよう!

国民の暮らし最優先の政治へ変えます

1 腐敗政治を正し、政治の信頼をとりもどす

●企業・団体献金は全面禁止に ●政党助成金は廃止します

2 暮らし優先で経済も立て直す

賃上げ&自由時間

●中小企業への直接支援で、最低賃金を時給1500円(手取り月20万円程度)に
●労働時間を「1日7時間、週35時間」に

年金・介護・医療

●年金支給を、物価高にあわせてアップ
●介護保険の国の支出をふやす
(国庫負担率を10%引き上げる)
●高齢者の医療費負担増ストップ

消費税はゼロをめざし、
まず5%に減税
●インボイスは廃止

●食料自給率を、まず50%に

●価格保障と所得補償で農家を支える

●国公立の学費値上げストップ

●学費はゼロをめざし、今すぐ半額に

●入学金は廃止、給付中心の奨学金に

4 気候危機打開へ本気でとりくむ政治に

●省エネ・再エネの大拡大で2030年までにCO2を6割削減

5 ジェンダー平等、人権後進国から先進国に

●選択的夫婦別姓をただちに実現 ●生涯1億円の男女賃金格差を是正

6 国民の命と暮らし、 権利を大切に政治に

●被災者の生活と生業の再建を柱とした被災地の復興支援
●マイナンバーカードの拡大や個人情報の利用をやめさせる

原発ゼロ!
柏崎刈羽原発の再稼働ストップ!

政治を変えるたしかな力

比例
代表は

日本共産党

とお書き
ください

希望ある新しい政治を
金権腐敗政治に無反省、国民のくらしの困難や経済停滞の打開策をもたず、暮らしの予算を削り軍事費ばかり増やす自民党政治、中身を大から変える大改革が必要です。
日本共産党は、自民党政治の行き詰まりを改革する提案を全面的にしています。
新潟1区は中村たけお、比例代表は日本共産党にお願いいたします。



日本共産党
中村
たけお

プロフィール●1975年旧新井市生まれ。新潟大学理学部卒、同大学院自然科学研究科修了。新潟県労働者医療協会に22年勤務。沼垂診療所事務長、下越病院入院医事務長などを務める。【趣味】読書、料理、アウトドア、旅行、水泳。

新潟1区も『刷新!!』



『刷新!!』非世襲!地元生まれ!4期目へ!



是非!ご登録を
宜しく願います!
石崎とおる公式LINE



石崎とおるの
詳しいビジョン・活動は
オフィシャルサイト

石崎とおるが国政で目指す『刷新!』5本柱!

1

おカネのかかり過ぎる、世襲政治を『刷新!』
一部の人だけが得をする政治を刷新!石崎とおるも非世襲!世代交代!

2

地域の生活者・農家に光が届く政治へ『刷新!』
物価高対策の拡充。衣食住・エネルギーすべてが安心な社会へ!食料自給率向上へ!

3

赤ちゃんからお年寄りまで全てに優しい社会へ『刷新!』
出産・子育て・教育無償化!給食無償化!健康寿命増進!老後安心!

4

100年安心の社会保障・動植物にも優しい社会へ『刷新!』
医療・介護・年金を強固に!動物・自然を守る社会に!アニマルウェルフェア!

5

世界の中心でもう一度輝く強い日本へ『刷新!』
経済力・外交力・防衛力強化!国を守る憲法に!領土問題・拉致解決!

佐渡

世界遺産登録効果を最大化するための観光政策、社会インフラ整備、人口対策など、より一層国のサポートを拡大し『刷新!』

江南区

世界をリードする食品産業集積地に育てるための総合的なまちづくり政策と国のサポートを拡大し『刷新!』

東区

新潟空港への新幹線乗り入れの実現をきむ、空と陸の玄関口として更なる発展に向けあらゆる政策が総動員されるよう『刷新!』

中央区

新潟港の産する活性化と古町・万代中心部の観光再活性化に向けた政策の推進と文教スポーツ地域の更なる向上へ『刷新!』



石崎とおる
40歳

投票日 10月27日(日)



令和6年10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報

(第1区)

新潟県選挙管理委員会

物価高が続いています。日本は先進国で唯一、実質賃金の上がない国になりました。地域のなかで暮らし、経済成長につなげるためには、格差の縮小と人への投資と多様性に根差したイノベーションが必要です。

まずは政治改革。裏金問題へのけじめをつけます。

命と暮らしを守るため、子育て・教育・医療・介護・障がい者福祉など、誰もが必要とするサービスを充実させます。

新潟佐渡は命の基となる農林水産業が身近な地域。農地を守ってくださる農家への直接支払いと、佐渡航路の観光運賃低減をめざします。

理不尽な仕打ちを受けることなく、自由にものが言える社会を。

西村ちなみは、一人ひとりの思いに寄り添い、対話し、行動します。

衆議院議員候補 西村ちなみ

西村ちなみ3年間の活動の一端

- 本会議、予算委員会などの質問・議員立法の答弁に計26回登壇
- 旧優生保護法下における強制不妊手術を受けた方々へ補償するための法律を超党派でまとめ成立
- 水俣病被害者とともに歩む国会議員連絡会会長
- NPPOが認定する「ミツ星議員」に選出
- 能登半島沖地震をうけて自治体議員と協力し佐渡市小木に簡易型津波観測施設を設置

共感力と実行力のある政治家を国会へ

日本と
新潟佐渡の、
未来のために。



- 裏金問題の実態解明をすすめ、法の欠陥をなおす
- 税金の使い方を徹底的に透明化、効率化
- 公立小中学校の学校給食を無償化
- 派遣法などを見直し、希望すれば正規雇用で働ける社会
- 現在の紙の保険証を存続する
- 保育・介護・福祉で働く方々の待遇改善
- 災害に強いまちづくり
- 拉致被害者の1日も早い帰国を実現したい

プロフィール / 1967年、旧古田町に生まれる。三条高、新潟大法卒業。新潟県議会議員を経て2003年、衆議院議員当選(6期)。外務大臣政務官、厚生労働副大臣を歴任。立憲民主党幹事長、代表代行を歴任。新潟市中央区在住。



比例代表は 立憲民主党



西村
ちなみ

ルールを守る。
●国民からの信頼を取り戻します。

日本を守る。
●防災する安全保障環境から日本を守り抜きます。
●少子化や世帯に続く若者が帰るような子育て支援(多子)を推進します。
●日本経済のデジタル化を確かなものとし、日本経済の未来を創り、日本経済を守り抜きます。

国民を守る。
●国民生活を守り抜きます。
●地震や災害から、国民の生命、身体と財産を守り抜きます。
●原子力発電・地熱など最先端エネルギーミックスを実現します。
●経済活動の基盤である金融資本市場の改革にも取り組めます。
●国民の皆様に安心していただける社会保障制度を確立します。
●全ての国民が安心して暮らせるよう犯罪対策を推進し、「世界一安全な日本」を実現します。

5つの守る。
5本の柱で、日本の未来を創り、そして、未来を守ります。

日本を守る。
成長を力に。

地方を守る。
●地方自治体の都市に立寄り、地方を守り抜きます。
●関係各府の協働に向け関係者と心を合わせて取り組んでまいります。

若者・女性の機会を守る。
●デジタル技術の活用を前向きに自ら考え、自由に人生を設計することができるよう能力の育成を目指します。
●社会のあらゆる組織の意思決定に女性が参画することを全国的に取組みます。
●自衛隊統合対策を強力に進めます。

つかだ一郎のプロフィール

昭和38年 新潟市生まれ 新潟小学校・香取中学校
(保護者である人は一途な愛)

昭和62年 中央大学法学部法律学専攻卒業
平成2年 米国ボストン大学大学院修士課程を修了
平成25年 参議院財政金融委員長
平成26年 経済問題等特別委員長
平成30年 国土交通副大臣・内閣府副大臣・復興副大臣
令和5年 衆議院財務金融委員長

【議員立法の実績】
被災者生活再建支援法改正
拉致被害者支援法改正 内水面漁業振興法成立

【スポンサー団体役員】
新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ後援会会長
新潟県スポーツ協会会長 新潟県パワーリフティング・ボディビル・フィットネス連盟会長

<https://www.t-ichiro.net/>

つかだ一郎 検索

QRコード Home page LINE

いのちを守る。
■災害に強い新潟をつくりまします。
■拉致被害者の早期帰国を実現します。
■能登半島地震からの早期復旧・復興を実現します。

暮らしと健康を守る。
■物価上昇を上回る賃上げを実現します。
■子育てしやすいまちをつくりまします。
■高齢者や障がい者が安心して暮らせるまちをつくりまします。
■どこでも安心して医療が受けられるまちを守ります。
■殺処分ゼロを実現し、動物と安心して暮らせる新潟を作ります。

産業を守る。
■世界遺産・佐渡島の金山で「訪れてよし」の新潟を実現します。
■若者の起業を応援します。
■新たな労働力を確保します。
■新潟の優れた中小企業を守ります。

食と環境を守る。
■新潟の魅力ある農林水産業を守り、発展させます。
■洋上風力発電を促進します。
■カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを強化します。

教育を守る。
■いじめ、不登校対策を強化します。
■ふるさとに愛情を感じることができる教育を実現します。
■障がいがあっても安心して学べる教育環境を確保します。

新潟を守る
5つの約束



自由民主党公認
つかだ一郎
いちろう
(60歳)

投票日 10月27日(日)



(この選挙公報の掲載順序は、くじによって決めました。)

(2)